

野菜・果樹・花き・切葉類の生産性向上

～オクラの有望品種の特性把握～

五十嵐清晃・小野寺洋史

(営農研修所)

【要 約】オクラ8品種のうち、可販果の果数では「まるみちゃん」、重量では「島の唄」の収量が優れていた。外見、食味の評価は品種間で有意な違いはみられなかった。

【目的】

小笠原においてオクラは島内消費野菜としての人気が高く、経営を補完する作物として栽培されている。小笠原では八丈在来種を自家採種したもの(以下、八丈系統と記す。)が主に栽培されているが、他の販売品種と比較して収穫量が少ないことが明らかとなっている(五十嵐ら、2020)。一方で、八丈系統は大型の丸莢という特徴により小笠原では高い評価を得ている。そこで、本試験では大型の丸莢の特徴を持った市販品種と八丈系統との栽培比較を行い、小笠原における栽培特性を明らかにする。

【方 法】

「みどり丸ノ助(株)サカタのたね)、VSOP(松尾農園)、まるみちゃん(タキイ種苗株)、島の唄(有)フタバ種苗卸部)、島オクラ(有)フタバ種苗卸部)、赤まるみちゃん(タキイ種苗株)、島の恋(有)フタバ種苗卸部)」を供試し、八丈系統を対照品種とした。2021年3月23日に6.5cmポリポットに播種し、5月12日に営農研修所の露地圃場へ、各品種16株を株間50cm、条間50cmの2条植えで定植した。整枝管理は高さが2mに達した枝を隨時1mまで切り戻した。基肥はN-P₂O₅-K₂Oを成分量で25-25-25kg/10a施用し、追肥は4週間に1度5-5-5kg/10aとした。収穫は5月から10月に毎日行い、果長が14cmを超えたものから順次収穫し、収穫量を調査した。また、各品種無作為に抽出した約50本について、果長、果幅、果重、硬度を計測した。外見、食味の評価は、小笠原島民23人を対象にアンケートを行い調査した。

【成果の概要】

1. 今回比較対象とした7品種で八丈系統と比較して総収量が多くなった(表1)。可販果収量の果数では「まるみちゃん」が、重量では「島の唄」が最も多くなり、それぞれ八丈系統の約2.1倍、2.2倍となった(表1)
2. 今回比較対象とした7品種は7月から収量が多くなったが、八丈系統は9月から収量が多くなる傾向がみられた(図1)。
3. 「VSOP」と「島の唄」は、八丈系統と比較して果幅が広く、果重が大きかった(表2、図2)。「VSOP」と「島の唄」は、1果当たりの重量が大きいことが、収量が多くなる要因の一つになったと考えられた。
4. アンケート調査では、供試した7品種は八丈系統と比較して、外見、食味共に有意な違いはみられなかった(表3)。
5. 食味等の評価違いがみられなかったことから、収量の多い「まるみちゃん」や「島の唄」の導入により、高い収益性が得られると考えられた。

表1 10aあたりのオクラ各品種の収量比較

品種名	可販果収量		下物果		総収量		可販果率 (%)
	果数(本)	重量(kg)	果数(本)	重量(kg)	果数(本)	重量(kg)	
みどり丸の助	203,125	3,819	79,750	1,540	282,875	5,358	71.8
VSOP	190,250	4,253	70,750	1,618	261,000	5,870	72.9
まるみちゃん	245,750	4,086	57,125	1,113	302,875	5,198	81.1
島の唄	198,250	4,337	52,750	1,257	251,000	5,593	79.0
島オクラ	179,375	2,980	53,625	1,023	233,000	4,002	77.0
赤まるみちゃん	235,125	3,952	49,625	907	284,750	4,859	82.6
島の恋	230,750	4,303	58,625	1,106	289,375	5,409	79.7
八丈系統(対照品種)	117,875	1,960	43,875	845	161,750	2,804	72.9

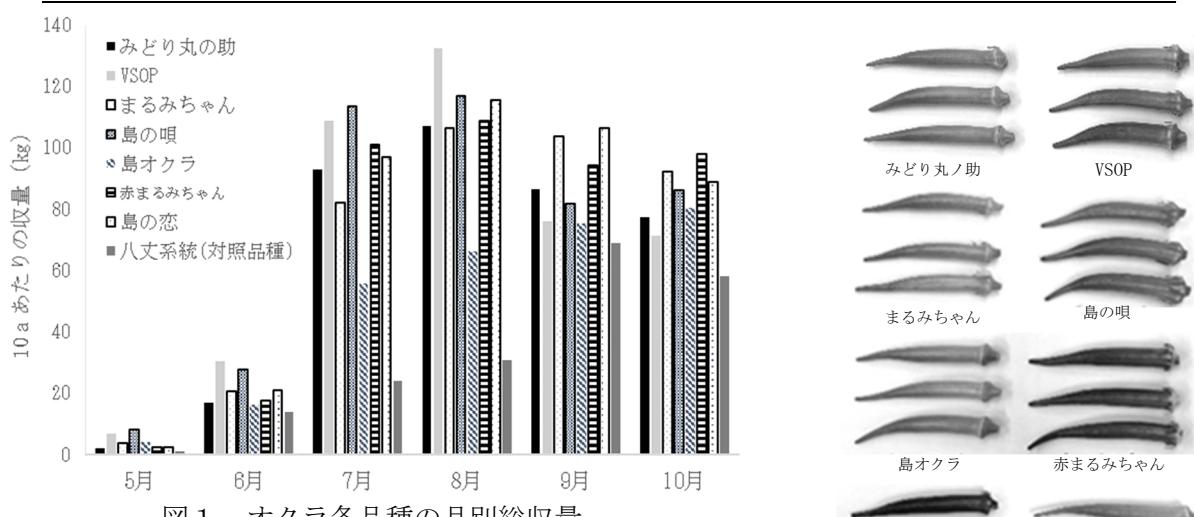


図1 オクラ各品種の月別総収量

表2 オクラ各品種の果長, 果幅, 果重, 硬度

品種名	果皮色	果長 (cm)	果幅 (cm)	果重 (g)	硬度 (kg)
みどり丸の助	緑	14.6	1.64	19.4	0.68
VSOP	緑	14.0 *	1.81 *	23.3 *	0.73 *
まるみちゃん	緑	14.3	1.55 *	17.2	0.65
島の唄	緑	14.2	1.82 *	23.6 *	0.72 *
島オクラ	緑	14.7	1.56	17.6	0.68
赤まるみちゃん	赤	14.5	1.59	17.1	0.72 *
島の恋	赤	14.1 *	1.63	17.5	0.71 *
八丈系統(対照品種)	緑	14.6	1.62	18.2	0.67



図2 オクラ各品種の外観

1) *八丈系統と比較して有意差があること示す (Dunnett 法)。

2) 硬度は針頭を円錐型にした果実硬度計 KM-5 を用いて測定した。

表3 オクラ各品種のアンケート調査による外見および食味の評価

評価項目	品種名							
	みどり丸の助	VSOP	まるみちゃん	島の唄	島オクラ	赤まるみちゃん	島の恋	八丈系統(対照品種)
外見 ¹	3.6	3.4	2.8	3.5	3.2	2.7	3.0	3.3
食味 ¹	3.6	3.8	3.5	3.9	3.4	3.4	3.6	3.2

1) 数値は、1；劣る, 2；やや劣る, 3；普通, 4；やや優れる, 5；優れるの5段階でアンケートを行った際

の平均値。外見, 食味共に処理区間で有意差なし (Steel 法)。外見は購買意欲が湧くかどうかを基準とした。